

Boys,
be ambitious!

山梨県立甲府第一高等学校

KOFU FIRST HIGH SCHOOL
SCHOOL GUIDEBOOK

—2024年度入試を受けるみなさんへ—

つなぐ
創る
未来
伝統

143rd



文化の香りがする懐の深い進学校

Boys, be ambitious!

本校は、創立143年と山梨県で最も長い歴史を持つ学校です。現在は普通科・探究科において、主体的な学び、協働的な学び、答えのない課題に挑む学びが日々行われています。

校風は、文武両道・自主自律。生徒たちは伝統に縛られるのではなく、自分の成長を後押ししてくれるものとして、むしろ伝統を楽しんでいます。その象徴が大正13年から続く強行遠足です。男子は学校から長野県小諸までの104kmを夜を徹して歩き、女子は高根から長野県小海までの41.6kmを歩きます。この行事を通して、生徒は自己の限界に挑戦しながら自分自身と深く向き合い、最後に自己の成長を実感します。この経験は生徒の心に深く刻み込まれ、生涯にわたっての大きな財産となっていきます。

また本校は、同窓会奨学金制度等、同窓会による支援制度が充実しており、頑張る生徒たちの背中を大きく後押ししてくれています。今年度より文部科学省「ワールドワイドラーニング (WWL) コンソーシアム構築支援事業」の指定校にもなり、よりグローバルな視点での教育活動・探究活動を展開することが可能となりました。

校是「Boys, be ambitious!」の精神のもと、生徒一人一人が高い志を持ち、主体的な学びによって人間力を向上させ、世界的視野をもって社会に貢献する人材に育つことを目指して、本校はこれからも歩みを進めていきます。



学校長 安達 徹

伝
統
を

楽
し
む



校 是

贊天地之化育

天地の化育をたす贊く

苟日新 日日新 又日新

まこと苟に日に新たに、日に日に新たに、又日に新たなり

Boys, be ambitious!

若者よ、大いなる志を抱け

教育目標

- 高遠な理想のもとに、平常の実践に努める。
- 自然の法に遵い、人間愛に生きる。
- 日に新たに、真理を探究する。
- 自由の精神のもと、自主自律に徹する。
- 心身を鍛練し、不撓の意志を涵養する。

指導重点

育てていきたい「3つの私」

知

おもろい私

- 主体的に学ぶ生徒
- 知識を創造のために活用する生徒
- 考えを表現する生徒

徳・体

たくましい私

- タイリョク (体力/耐力) のある生徒
- 答えのない課題にひるまない生徒
- 道徳心のある生徒

人間性
・
社会性

やわらかい私

- 複眼的視点を持った生徒
- 他者と協働できる生徒
- 状況に即して自己変容できる生徒

Academic Course

普通科

幅広い教養に裏打ちされた 良識ある人間を目指す



140年の担い手

本校140年の歴史を支え続けてきたのが普通科です。
授業、学校行事、部活動などを通じて、自律した人間を目指します。

バランスのとれたカリキュラム

幅広い教養人の育成を目指す普通科の強みは、バランス良く授業時間が配置されていることです。1年次には芸術を除くすべての授業で共通した科目を履修し、2年次以降、文系・理系に分かれて一人一人の進路実現に適した科目を選択していくことができます。

「総合的な探究の時間」で花開く 学習意欲への道

生徒個々の学力を保障するキーになるのが、週1時間実施される「総合的な探究の時間」です。この時間を通じて、教科横断的な視点で物事をとらえ、自己を深め、学習内容に幅を持たせながら、「教わる」授業から「見つける」学習に進化し…そして本物の学力をつけていきます。1年次の「新書スピーチ」なども論理的思考力とともにプレゼンテーション力をつける取り組みの一つです。



一高生の1日



登校

▶元気に登校！自転車、バス、電車、通学方法はさまざま



8:30

▶1時間目は8:30スタート



授業 [午前中 4時間]

(授業は55分間)



▶実技授業も充実！合唱が校内に響きます



▶グループワークを取り入れた授業では、意見交換も活発！

▶教室でお弁当を。学食やパンの販売もあります



昼食

12:40/13:20



昼休み・SHR



▶昼食後にSHR (ショートホームルーム)。担任の先生から今日の連絡事項を聞きます



在校生からのメッセージ Message

一緒に頑張る 仲間がいる

1年生 普通科 **磯野 遥**
(書道部 甲府北中出身)



一高は学習の知識だけでなく、将来において必要な人間性も高めることのできる学校です。勉強と部活動の両立は大変ですが、一緒に全力で取り組める仲間がいるので、私も「頑張ろう」という気持ちになれます。そして、応援練習や強行遠足など昔から受け継がれている伝統が数多くあります。そんな魅力溢れる一高にぜひ来てみてください。

新しい自分に 挑戦できる場所

2年生 普通科 **三枝 幹空**
(弓道部 甲府北中出身)



一高は、伝統を重んじつつ、勉強や部活動、学校行事などを通して日々新しい自分と出会える学校です。多くのことに挑戦でき、部活動や学校行事でも仲間と切磋琢磨しながら自分を磨くことができます。新しい自分に挑戦していくことを全力でサポートしてくれるところが、一高の大きな魅力です。



人気です 学食

日新館1階にある学食は、温かい定食や麺類、友達との語り、学食のおばちゃんこと長谷部さんとの楽しい会話にお腹も心も満たされる、一高生憩いの場です。



13:35 ▶ 午後の授業は13:35から



授業 [午後 2時間]

▶ 自習室は朝と放課後、開放しています
集中できる空間です



15:50



放課後



▶ 下校時間は夏季は19時、冬季は18時半

19:00 (夏) / 18:30 (冬)



▶ 秋には体育の授業で強行遠足に向けた持久走もあります。頑張るぞー!



探究活動

▶ 探究科は探究活動の時間が週に2時間あります 学年の枠を超えた活動も



部活動

▶ 部活動では技術やチームワークを磨きます

探究科

自己の思考・判断に立脚した
真の国際人を目指す



文部科学省の

『WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)

コンソーシアム構築支援事業』に指定

文部科学省から『WWL(ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業』に指定され、国内外の学校や大学、企業等、産学官民のコンソーシアム(協働事業体)を組織して連携を強化し、より国際色豊かな活動を目指していきます。



これからの社会で求められる人材=『グローバルリーダー』

探究科では、これからの時代に必要とされる「グローバルな視点を持って、他者と協働し、地域の経済や社会に貢献するグローバルリーダー」の育成を目指しています。持続可能な社会づくりを牽引するとともに、多様な人々と新たな価値を共創し、「やまなし創世」に貢献する人材を育成します。



探究活動に必要な力を養成

探究活動をするためには、たくさんの知識とそのつながりを理解していくことが必要です。探究科では、専門学科で学ぶ「理数数学」、「理数理科」や、「総合英語」、教科横断的な専門教科を学習することができ、より深い学びへとつながっていきます。



高い目標を持ち、実現する

探究科では、文系、理系ともに国公立大学や難関私立大学への進学を目指します。卒業生の多くは、探究活動によって育んだ知識のつながりを活かして学力を向上させ、目標とする大学へ進学しています。

在校生からのメッセージ Message

1年 探究科 進藤 煌白

(サッカー部 一宮中出身)



一高は恵まれた環境と個性豊かな仲間
に囲まれて成長できる学校です。勉強や
部活動はもちろん、今後の社会で重要視
される「探究」に力を入れた活動が日々盛んにおこなわれていま
す。また、長い歴史を持つ一高の伝統行事では、他の高校では得
られない貴重な経験をすることができます。互いに高め合える仲
間がいる一高で、一生ものの知と思い出を作ってみませんか？

2年 探究科 川端 美羽

(ア・カペラ部/剣道部 萠崎東中出身)



何事にも全力で挑戦できる場所、それ
が一高です。勉強や探究活動、部活動な
どに積極的に取り組む仲間と囲まれた日
常は、毎日が刺激的で成長の連続です。探究活動では幅広い視
野を身につけ、物事を深く突き詰めていきます。先生方や同窓生
の方々、仲間たちが一生懸命な姿を応援してくれ、自分の力を最
大限に引き出して何倍にも高めていくことができる環境です。

卒業生からのメッセージ Message

東北大学 薬学部

探究科卒 塩沢 一輝

(自然科学部 若草中出身)



私は甲府第一高校の魅力の一つに探究
活動があると思います。探究活動では、日
常生活の中では関わることの少ない社会
問題について考えることができ、自分の知見を広めることができ
ました。また、大学入試において勉強以外の面で探究活動がかな
り役立ちました。

慶應義塾大学 法学部

探究科卒 高野 英莉

(空手部/生徒自治会本部 山梨大学附属中出身)



一高には文武両道を実現できる環境が
あります。私は空手部・生徒自治会本部に
所属し、特に空手でのインターハイ出場経
験は、自分を大きく成長させられたと感じます。また、強行遠足な
ど、一高でしか体験できない行事もあり、充実した高校生活を送る
ことができました。

探究科 自分で考え、自分で答えを見つけ出そう！



マスコット
「とびらん」

探究活動って具体的には何をするの？

1年次の前期は、探究の方法について学ぶための入り口として『農』を題材として取り組みます。農林水産省や連携大学の講演など、さまざまな機会を通じて見つけた課題の解決に向けて調査・研究を行い、『農業新聞』にまとめるとともに、業界人を交えた「農」シンポジウムで食と農の未来について議論していきます。理論と実践、双方の活動によって、「課題発見力」、「論理的思考力」や「実践的なコミュニケーション能力」「ディスカッション力」等の育成を目指します。

1年次の後期から行う課題研究は、探究科の中核をなすものです。人文・社会科学分野から自然科学分野まで、幅広い分野から各自で決めた研究テーマに沿って少人数のグループを組み、課題解決に向けて実地調査に赴き、協働するとともに、「英語によるコミュニケーション能力」の養成を図ります。その成果は、2年次の海外への研修旅行において英語で現地の高校生に発表する機会や、『山梨ブランドサミット』と題した研究発表大会、さらに日本全国や海外の連携校の生徒を招いて開催する「高校生国際会議」で実を結んでいきます。



探究科成果発表会「山梨ブランドサミット」



2年研修旅行(セブ島)

(2019年撮影)



SDGsの取り組みの蓄積

甲府第一高等学校は、10年ほど前から県内で他校に先駆けてSDGs(持続可能な開発目標)の取り組みを始めました。SDGs17のゴールすべてが探究活動のテーマです。生徒の取り組みは県内外の発表会・コンテスト等で上位入賞するなど、対外的にも高く評価されています。先輩から探究テーマを引き継いで発展させ「3世代目」となる取り組みもあります。「高校生に何ができるのか?!」「高校生だからできる!」を考え、活動を行っています。



棚田ガールズ イベント主催の様子



山梨県高等学校芸術文化祭
社会科学部門 最優秀賞・優秀賞



先端企業見学(理化学研究所)

(2021年度)

1000 days in ICHIKO 年間行事

挑戦と成長
充実の学校行事



4月

- 入学式
- 応援練習(1年)
- 探究科
ウェルカムキャンプ

5月

- 県高校総体
- 探究科基調講演

6月

- 前期中間試験
- 一高祭(3日間)

7月

- 三者懇談
- 野球応援
- 夏期課外
- 生徒自治会選挙

8月

- 全国総文祭
- インターハイ
- 夏期課外
- 探究科
先端企業訪問
- オープンスクール

9月

- 前期期末試験
- 一探未来フォーラム



部活動

体育局

- 陸上部
- 水泳部
- 山岳部
- テニス部
- 野球部
- 卓球部
- サッカー部
- バスケットボール部
- ハンドボール部
- バドミントン部
- 剣道部
- 空手部
- ソフトテニス部
- 弓道部
- アーチェリー部
- 柔道部

文化局

- 応援団吹奏楽部定期演奏会
- 応援団
- 放送部
- 新聞部
- 文学部
- 自然科学部
- 弦楽部
- 美術部
- 写真部
- 演劇部
- 書道部
- 茶道部
- 箏曲部
- フォークロック部
- 英語研究部
- ダンス部
- ア・カペラ部





(2018年撮影)

10月

- 強行遠足
- 創立記念日
- 新人大会

11月

- 県高校芸術文化祭
- 後期中間試験

12月

- 研修旅行(2年)
- 探究科企業訪問

1月

- 大学入学共通テスト
激励会(3年)

2月

- 後期期末試験
- 表彰式

3月

- 卒業式
- 探究活動発表会
(山梨ブランドサミット)
- オーストラリア
短期研修
- 球技大会
- 合格体験講話



部活動の主な実績(令和4年度)

- 全国総文祭** ● 応援団吹奏楽部 ● 放送部 ● 文学部 ● 美術部 ● 写真部 ● 書道部
● 箏曲部 ● ア・カペラ部 (県内高校最多8部門に出場)
- 全国大会** ● 山岳部 ● アーチェリー部 ● 空手部(男子団体組手 第3位)
- 東日本大会** ● 弓道部
- 関東大会** ● 演劇部 ● 陸上部 ● アーチェリー部 ● 空手部
- 県新人体育大会** ● テニス部(男子団体3位) ● 弓道部(女子団体3位)
● 空手部(男女団体組手1位・女子団体形3位)
● アーチェリー(女子個人2位・3位)
- 県高校芸術文化祭** 芸術文化祭賞…● 美術部 ● 箏曲部 ● 演劇部 ● 茶道部
優 秀 賞…● 放送部 ● 文学部 ● 美術部 ● 写真部
● 応援団吹奏楽部 ● 弦楽部 ● ア・カペラ部

● 書道部



新しい大学入試に対応した一高の進路指導の成果!

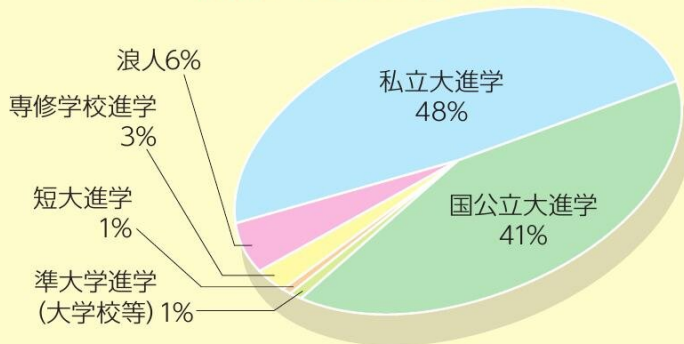
国公立大学・有名私大に多数合格!

令和5年度入試(令和5年3月の卒業生232名 [普通科175名 探究科57名])

大学合格状況

国公立大学合格 109名		私立大学合格 487名	
普通科	探究科	普通科	探究科
岩手大	1	青山学院大	2
東北大		桜美林大	23
茨城大	1	学習院大	2
群馬大		北里大	5
埼玉大	1	慶応義塾大	1
お茶の水女子大		工学院大	2
東京大	1	芝浦工業大	1
東京外国語大		上智大	1
東京学芸大	2	専修大	11
東京農工大	1	大東文化大	7
横浜国立大	1	多摩美術大	3
富山大	1	中央大	4
山梨大・教育	7	津田塾大	4
// ・工学	9	東京女子大	3
// ・生命環境	2	東京電機大	1
// ・医・医	2	東京農業大	3
// ・医・看護	2	東京薬科大	2
信州大	2	東京理科大	1
静岡大	4	東洋大	15
名古屋大	1	日本大	12
奈良女子大	1	日本女子大	1
広島大	1	法政大	4
徳島大	1	武蔵野大	5
香川大	1	明治大	4
宮崎大	1	立教大	4
鹿児島大	1	早稲田大	2
琉球大		同志社大	1
山梨県立大・国際政策	5	立命館大	1
// ・人間福祉	5	山梨学院大	20
// ・看護	4	山梨英和大	4
都留文科大・教養	3	健康科学大	4
// ・文	6	帝京科学大	3
長野大	2	その他私立大	214
諏訪東京理科大	1	合計	350
静岡文化芸術大	2		137
静岡県立大	2		
その他国立大	4		
合計	72		

令和5年度 進学状況



Message 卒業生のメッセージ



東京大学
文科Ⅱ類

古屋 大翔 探究科卒 [塩山中出身]

強行遠足は受験勉強、人生の縮図だと思います。私自身、苦しい中でも目の前の一步に集中し続けてゴールできた経験が東大合格のための力になったと感じていますし、今後の人生で辛い時にはあの日のことを思い出して前に進んでいこうと思っています。



広島大学
理学部

松岡 里奈 探究科卒 [山梨南中出身]

探究科に興味はあるけど迷っている人はいますか。私は探究科には特別な能力や自信のある人が行くと思っていて、入学直後は不安でした。実際は探究活動を通して探究科らしいスキルを習得します。周りには優しく努力を惜しまない仲間がいます。自分を変えたい人はぜひ一高に来てください!



名古屋大学
情報学部

飯島 稜凱 普通科卒 [甲府東中出身]

一高は勉強や部活(バスケットと生徒会)、強行遠足など様々なことにチャレンジし続けられる環境でした。高校生活は非常にあっという間ですので、迷ったら必ず挑戦する事を心に決めて過ごしました。失敗することもありましたが、充実した3年間を送ることができ、大切な友人たちとも出会えました。



山梨県立大学
国際政策学部

杉坂 悠志 普通科卒 [韮崎西中出身]

私は強行遠足がしたいからという理由だけで一高に入学しました。それだけだったにも関わらず、一高は私に様々な可能性や選択肢を与えてくれました。強行遠足などの学校行事を始め、課外活動や他種多様な部活動は、他にはない一高の大きな魅力だと思います。

進路指導室

過去10年分の赤本(大学ごと過去問題集、受験生必携の「傾向と対策」シリーズ本)の総数は約3000冊。圧巻です!



明治大学
政治経済学部

二宮 早希 普通科卒 [若草中出身]

私は一高で、勉強や部活動、強行遠足といった一高ならではの学校行事など、様々なことに全力で取り組み、自分自身を成長させることができました。この3年間、多くの仲間と共に、充実した日々を過ごすことができましたと感じています。



静岡文化芸術大学
デザイン学部

原 真子 普通科卒 [甲府北西中出身]

私の思う一高の魅力は食堂です。温かいご飯を食べられるだけでなく、食堂のおばちゃん達がフレンドリーで自然と食堂へ行きたくなります。また学園祭や受験シーズンには期間限定メニューも楽しめます。実際に私も毎週水曜日は食堂へ行って昼休みを満喫しました。一高へ入学した際は、ぜひ食堂へ行ってみてください。

歩は、力の限り

強行遠足



本校伝統の強行遠足は、令和5年度第95回を迎えます。新型コロナウイルス感染症の影響で実施できない年もありましたが、昨年は数年ぶりにフルコースでの実施となりました。例年、男子は学校から 長野県小諸市の「懐古園」まで104km、女子は高根から長野県小海町の「小海町総合センター」までの41.6kmを歩きます。「歩くことを通して自然に親しみ、大きく伸びやかな心を養うとともに、自己の限界に挑むことによって日常では得られぬ貴重な体験を得る」ことを目的とし、順位を争うのではなく、各自の力の限り歩きぬくことで自己の成長をはかるものです。苦しみを自分の力で喜びに変えた自信は、人生での大きな宝物となることでしょう。



白田のリンゴ

平成25年のコース延伸により復活した伝統の白田のリンゴ。温かく受け入れ協力して下さる長野県の皆様からの、励ましの象徴です。いただいたリンゴは、御守りのお礼として女子に渡すこともあります。



まきば(吹奏楽OB)



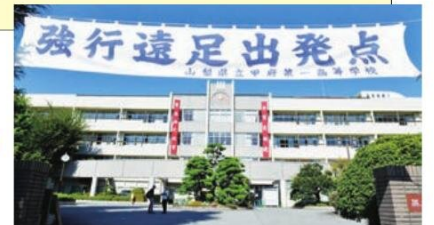
野辺山のしじみ汁

強行遠足と言えばしじみ汁。冷えた体を温めてくれる何十年も変わらない味。一高生が強行遠足を語る時、真っ先に思い出すのがしじみ汁だそうです。



御守り

女子生徒の中には、御守りを男子に渡す人もいます。中には小諸必着と書いたペーパー、絆創膏、いちごみるく味の飴を入れます。



バーコード

各検印所ではIDカードで通過を確認。制限時間外だと先へは進むことはできません。

一高は今年143周年。4万人近いOBが一高を支えてくれています。本校独自の「同窓会奨学金(給付型)」・「日新基金」

本校では、学業・人物ともに優れた生徒に対して同窓会が奨学金を給付する制度があります。1年生から3年生まで合計14名の生徒にそれぞれ12万円が給付されます。

また2010年、創立130周年記念として設立された「日新基金」は、生徒自身が計画した創造性に富んだ自主活動に対して年間総額100万円が給付されるものです。毎年、創造性のある企画が提案され、審査を得て、生き活きと活動する機会になっています。



日新基金 令和2年度 台湾での山梨県産ブドウ販売促進

教育方針・高校入試情報



1. 教育方針

- (1) 勉学に打ち込み、文化・芸術・スポーツに親しむとともに、幅広い教養と論理的な思考力を身に付け、主体的に課題を解決できる生徒を育成します。
- (2) 社会のグローバル化に対応できる国際的な視野とコミュニケーション能力を身に付け、社会のため、人のために貢献できる生徒を育成します。

2. 志願してほしい生徒像

- (1) 学習に意欲的に取り組むことができる生徒
- (2) 行動力があり、何事にも主体的に取り組むことができる生徒
- (3) 多様性を尊重し、他者と協働できる生徒
- (4) 社会に目を向け、人のために行動しようと思っている生徒

3. 前期募集選抜方法

(1) 募集定員に対する募集率

普通科 15%以内
探究科 30%以内

(2) 出願の条件

普通科 「志願してほしい生徒像」の各項目に当てはまり、次の条件A・条件Bのいずれかに該当する生徒

条件A 学習習慣が十分身に付いており、各教科の学習に優れた成績を収めた生徒

条件B 本校での学習に適應できる学力を有し、スポーツ、芸術、文化活動において優秀な成績を収め、入学後もその活動と同様の活動を行う部活動に所属して、継続・発展させる強い意志のある生徒

探究科 「志願してほしい生徒像」の各項目に当てはまり、各教科の発展的な学習にも意欲的に取り組むとともに、社会の諸課題に主体的に目を向け、問題解決に向けての探究活動を通して、国際的な視野を広げ、論理的な思考力、コミュニケーション能力等を身に付けたいと考えている生徒

(3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志願理由書をもとに、中学校生活の状況を知り、高校生活への適性を見ます。	個別面接	10分程度

※ただし、志願者数によっては集団面接になることもあります。

(4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：普通科60分程度、探究科60分程度
特技	実績を証明する資料等による書類審査等

(5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	特技	備考
普通科条件A	50	10	5	35	-	前期募集人員の50%程度
普通科条件B	40	10	5	15	30	前期募集人員の50%程度
探究科	50	10	5	35	-	

学習の記録については、1学年から3学年の必須9教科の評定を対象とし、評定合計を算出する際は、1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比を、1：1：2とします。

(6) 提出書類等

普通科 条件A 特別な提出書類・添付書類はありません。

普通科 条件B

- ①提出書類
活動実績報告書
- ②添付書類
実績を証明する資料(賞状、新聞記事等)
- ③書類の入手方法
9月1日より本校ホームページよりダウンロードできます。

探究科 特別な提出書類・添付書類はありません。
ただし、「志願理由書」の「1 入学を希望する理由」の中に、入学後に探究したい社会課題とその理由を記入してください。



山梨県立甲府第一高等学校

〒400-0007 山梨県甲府市美咲二丁目13-44
TEL:055-253-3525・FAX:055-253-3527
URL <http://www.first.kai.ed.jp/>

